

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年 5 月 8 日
【会社名】	オリンパス株式会社
【英訳名】	OLYMPUS CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長執行役員 笹 宏行
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区幡ヶ谷 2 丁目43番 2 号
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部長 阿部 和也
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿 2 丁目 3 番 1 号 新宿モノリス
【電話番号】	東京3340局2111番（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 新本 政秀
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号）

## 1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日  
平成27年5月8日

(2) 当該事象の内容

当社の米国子会社であるOlympus Corporation of the Americasは、同社の平成18年から平成23年の米国医療事業関連活動に関して米国反キックバック法及び米国虚偽請求取締法違反があったとして、平成23年11月より米国司法省の調査を受けており、現在解決に向けて同省との協議を継続しておりますが、現時点における進捗状況を鑑み、本件に係る損失引当金として約539億円を特別損失に計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、米国反キックバック法等関連損失として、平成27年3月期（自：平成26年4月1日 至：平成27年3月31日）の個別決算および連結決算において約539億円の特別損失を計上する予定です。

以 上